65歳以上割合 29.4%(管内30.8%、県30.7%) 出生数 702人(人口千対6.9、管内6.4、県6.2)

(石川県の人口と世帯 令和5年10月1日現在)

死亡数 1,351人(人口千対13.3、管内14.3、県13.5)

( 衛生統計年報 令和5年 )

## 生涯にわたる健康づくり

国の な方針 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)

3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

4 健康を支え、守るための社会環境の整備

5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステーシ

次世代の健康

●合計特殊出生率(R3~R5)

1.34

小松市

\*妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進

\* 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進

\* 青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

\*企業における健康づくりの取組みの推進

\*健診データに基づく継続的保健指導

\* 働きざかりのがん対策の推進

\* メタボリックシンドロームの予防

たばこ

アルコール

食事

48.2

\*メンタルヘルスの推進

\* 介護予防の展開(ロコモ予防等)

\* 認知症に対する正しい理解と適切な対応

県の 施策の

方向

保

健

指

標

●出生率(R3~R5 衛生統計年報)

小松市 7.1 64 ●低体重児割合(R3~R5)

小松市 8.1

●乳児死亡率(R3~R5)

	乳児死亡	新生児死亡
小松市	0.9	0.9
県	1.7	0.7

#### ●死産率(R3~R5)

	死産率	自然死産	人工死産
小松市	15.4	9.1	6.3
県	17.2	9.7	7.5

### ●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

	R3	R4	R5
管内(県)	3.4(4.4)	2.8(4.4)	2.8(4.7)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数) 2.8(5.9) 10.2(7.8) 6.7(9.0)

●精検受診率(3歳児健診)

R3 R4 R5 健診体制 小松市 76.6 77.6 70.4 管内 76.2 76.8 79.2 体制など 81.8 74.2 78.3

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分) (1)特定健診受診率 (3)保健指導実施率

BMI判定

25以上

25.9

26.7

受診率 小松市 49.9 県 43.8 (2)検査項目別の結果割合

腹囲

男性85cm以上

女性90cm以上

37.6

36.6

実施率 小松市 64.4 46.4 県

47.9

血圧値 中性脂肪 HDLコレステロール 血糖値・HbA1c または 150以上 40未満 または 太張期85以. HbA1c 5.6以」 23.7 5.3 48.0 52.8

4.5

悪化

**☆生活習慣病予防** 

小松市

子

保 健

၈

充

・10代の自殺死亡率

10~14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少

7. 1→6. 5(2019年)→6. 0(2024年)

·合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70

15~19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少

新生児訪問

事後フォロ・

健康教育 予 防 健康相談

保健指導 メタボリックシンドロームの概念の導入

● 疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 Ř5)

八阮		174	2111	314
小松市	男	悪性新生物 14,042円	脳血管疾患 13,281円	人工透析 8,481円
	女	悪性新生物 11,963円	脳血管疾患 5,359円	人工透析 3,250円
県	男	悪性新生物 13,800円	脳血管疾患 13,068円	人工透析 8,347円
	女	悪性新生物 11,889円	脳血管疾患 5,329円	人工透析 3,230円
			*	悪性新生物:5大がん
外来		1位	2位	3位

24.8

※令和6年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より

悪性新生物 人工透析 男 17 682円 小松市 女 15.482F 9.384円 人工透析 悪性新生物 男 24,168 17,387円 県 糖尿病 15,363円 高血圧 9,302円 女 18,772円 (※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

障害

●平均寿命

小松市	男82.1	、女88.3
県	男82.0	、女88.1
R2年市区町村兒	引生命表の概況	厚生労働省
参考:R2年完全	生命表(国):男	81.56 女 87.71

R2

●介護保険認定率

R62日末 R7 2 日末 17.0

●要介護の原因(国)

17.0 18.0

(介護保険事業状況報告 厚牛労働省 認定率は、総認定者数/第1号被保険者数で試算

要介護5

(令和4年国民生活基礎調査より)

要支援者: 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱

3位 骨折・転倒

高齢者の健康(介護予防対策)

要介護者: 1位 認知症 2位 脳血管疾患 介護予防(地域支援)事業

●要介護・要支援認定者数の

要支援1

要支援2

要介護1

要介護2

要介護3

要介護4

要介護度別割合(R7.2月末)

小松市

8.0

13.6

23.9

18.4

13.9

13.6

隻5 8.5 7.8 (介護保険事業状況報告 厚生労働省)

12.4

13.9

23.2

17.4

13.5

11.9

> 介護予防

(衛生統計年報)

悪性新生物 35.3人

自 殺 8.0人

肝疾患 2.3人

脳血管疾患 6.0人

1位 膵 5.3人

3位 乳房 4.0人

心疾患(高血圧症を除く) 8.0人

不慮の事故(交通事故含む) 4.3人

2位 気管・気管支・肺 4.7人

3位 骨折•転倒

小松市全年齡:1位 気管·気管支·肺 2位 胃 3位 膵

●主要死因(R3~R5年) -2位 3位 1位 / 4位 5位 全年齢 悪性新生物 心疾患 老衰 脳血管疾患 肺炎 小松市 悪性新生物 脳血管疾患 肝疾患 **壮**年期 不虚の事故 自殺 全年齢 悪性新生物 心疾患 老衰 脳血管疾患 肺炎 石川県 **址年期** 悪性新生物 心疾患 自殺 脳血管疾患 不慮の事故

「石川県全年齢:1位 気管·気管支·肺 2位 胃 3位 結腸

●10代の自殺死亡率(R3~R5年の3年平均) 10~19歳 人数 人口10万対 小松市 2.0 0.65 21.0 0.64

●壮年期(40~64歳)の死亡割合 (D3~D5年の3年亚均)

早世

	(110 110年070年1 均)				
		人数	%		
	小松市	80. 0/1266. 3	6.3	<del>-</del>	
۱	県	877. 0/14092. 0	6.2		
			〈小松市:主	 な疾患別人数>	

予 防

### ◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

· 奸 産 婦 死 亡 率 4.0→2.8

・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少

·むし歯のない3歳児の割合 81%→90% ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年)

3か月 4. 6%→3%→2%、1歳6か月 5. 6%→4%→3% ・10代の人口妊娠中絶率 3歳 8.1%→6%→5%

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95.1%→(R6)97%

·乳幼児健診受診率 (H30)98.4% →(R6)99%

·幼児健診未受診者把握率 (H30) 99. 5% →(R6) 100%

◎すこやかこまつ21の目標値

・肥満傾向にある子どもの割合

小学5年(男子)(R3)14.2%→(R10)減少

小学5年(女子)(R3)10.8%→(R10)減少 中学2年(男子)(R3)8.8%→(R10)減少

中学2年(女子)(R3)8.6%→(R10)減少 ・12歳児の平均むし歯数(R3)O. 8本→(R11)O. 4本

### ◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

·特定健康診査受診率 (R3)60.0% → (R11)70%

·特定保健指導実施率 (R3)26.8% → (R11)45%

・高血圧症予備群の割合(40~74歳) 男(R2)21.6%→(R14)18%以下

女(R2)17.1%→(R14)15%以下 高血圧症有病者の割合(40~74歳)

男(R2)23.3%→(R14)19%以下 女(R2)17.1%→(R14)13%以下

・肥満者の割合(BM25.0以上)

男(20~60歳代) (H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満 女(40~60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満

·糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6~6.5未満)(40~74歳)

男(R2)47. 8%→(R14)42%以下、女(R2)49. 0%→(R14)44%以下

## ◎すこやかこまつ21(第3次)の目標値

・BMIが25以上の人の割合(40~60歳代) (R3)26. 1%→(R15)23% ・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上

実施している人の割合 (R4)52.6%→(R15)70% ·成人(40~74歳)喫煙率 (R4)12%→(R15)10%

・はつらつ健診受診率 (R4)46.2% → (R11)60% ·特定保健指導実施率 (R4)65.2% → (R11)70%

・健診受診者の高血圧者(160/100)の割合 (R4)5. 9%→(R11)減少

がん検診受診率

胃(40~69歳) (R4)45. 4%→ (R10)60% 肺(40~69歳) (R4)59. 4%→ (R10)60% 大腸(40~69歳) (R4)48. 4%→(R10)60% 乳(40~69歳) (過去2年間) 50. 7%→(R10)60% 子宮(20~69歳) (過去2年間)42.4%→(R10)60%

·食塩摂取量 (R4)1日9.4g→(R14)7g未満

•1日平均歩行数(20~64歳)

(衛牛統計年報)

男 (R4) 6, 388歩→(R14)8, 000歩 女 (R4) 5, 826歩→(R14)8, 000歩

※現状値(R4)→目標値(R10)

・胃がん検診受診率(40歳以上) 9.2%→60%

・肺がん検診受診率(40歳以上) 19.9%→60%

・大陽がん検診受診率(40歳以上) 33.6%→60%

・乳がん検診受診率(40歳以上) 22.7%→60%

・子宮頸がん検診受診率(20歳以上) 20.1%→60%

数 偱 目

標

●合計特殊出生率(R3~R5)

1.34

加賀市 1.26

出生数 274人(人口千対4.6、管内6.4、県6.2) 死亡数 1,139人(人口千対19.3、管内14.3、県13.5)

( 衛生統計年報 令和5年 )

## 生涯にわたる健康づくり

基本的 な方針

- 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)

次世代の健康

3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

- 4 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステージ

- \*妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進 \* 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進
  - \* 青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

- \*企業における健康づくりの取組みの推進 \*健診データに基づく継続的保健指導
- \* 働きざかりのがん対策の推進
- \* メタボリックシンドロームの予防

アルコール

食事

- \*メンタルヘルスの推進
- \*介護予防の展開(ロコモ予防等)

県の 施策の 方向

健

●出生率(R3~R5 衛生統計年報) 加賀市 5.1

●低体重児割合(R3~R5) 加賀市 6.9 8.9

●乳児死亡率(R3~R5)

<u> </u>				
	乳児死亡	新生児死亡		
加賀市	1.1	ı		
県	1.7	0.7		

6.4

●死産率(R3~R5)

	死産率	自然死産	人工死産
加賀市	15.9	7.4	8.5
県	17.2	9.7	7.5

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対)

	R3	R4	R5
管内(県)	3.4(4.4)	2.8(4.4)	2.8(4.7)

10代の人工妊娠中絶率(10代件数/全件数)						
	R3	R4	R5			
管内(県)	6.7(9.0)	2.8(5.9)	10.2(7.8)			

新生児訪問 ●精検受診率(3歳児健診)

	R3	R4	R5
加賀市	69.8	71.7	85.5
管内	76.2	76.8	79.2
県	81.8	74.2	78.3

健診体制 事後フォロ-体制など

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分)

(1)		(3)保健指導	<del>}                                    </del>	
	受診率			実施
加賀市	37.8		加賀市	76.0
県	43.8		県	46.4
即の仕田割み				

(2)検査項目別の結果割合 腹囲 血圧値 収縮期130以上 HDLコレステロール 血糖値・HbA1c 空腹時血糖100以 BMI判定 中性脂肪 男性85cm以上 25以上 150以上 または 張期85以 40未満 上または 女性90cm以上 加賀市 26.3 23.7 348 43.7 3.9 49.5 36.6 48.2

26.7 47.9 24.8 4.5 ☆生活習慣病予防 ※令和6年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より 健康教育 予 防 健康相談 悪化

保健指導 メタボリックシンドロームの概念の導入

● 疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病 R5) 入院 1位 2位 要件新生物 脳血管疾患 人工诱却 男 14,146 円 加賀市 人工透析 3,285円 悪性新生物 脳血管疾患 女 脳血管疾患 悪性新生物 人工透析 男 13,800円 8,347円 人工诱材

1	<del></del>		胸血自灰心	ハエ辺が		
	女	11,889円	5,329円	3,230円		
			※悪性新	斤生物∶5大がん		
外来		1位	2位	3位		
	男	糖尿病	人工透析	悪性新生物		
加賀市	カ	26,400円	25.411円	17,863円		
/川貝川	女	悪性新生物	糖尿病	高血圧		
		19,120円	15,807円	9.606円		
	男	糖尿病	人工透析	悪性新生物		
県	Я	25,610円	24,168円	17,387円		
不	女	悪性新生物	糖尿病	高血圧		
	×	18,772円	15,363円	9,302円		
(※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)						

高齢者の健康(介護予防対策)

- \*認知症に対する正しい理解と適切な対応

●平均寿命

障害

男81.2、女87.4 加賀市 男82.0、女88.1 R2年市区町村別生命表の概況 厚生労働省

参考:R2年完全生命表(国):男 81.56 女 87.71 ●介護保険認定率

R6.2月末 R7.2月末 加賀市 15.2 15.6 18.0 18.7

(介護保険事業状況報告 厚生労働省) 認定率は、総認定者数/第1号被保険者数で試算

加賀市 要支援1 5.9 12.4 要支援2 15.2 13.9 要介護1 21.1 23.2 要介護2 20.7 174 要介護3 15.1 13.5 11.9 要介護4 13.4

要介護5

●要介護・要支援認定者数の

要介護度別割合(R7.2月末)

8.7 (介護保険事業状況報告 厚牛労働省)

●要介護の原因(国)

要支援者: 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱

(令和4年国民生活基礎調査より)

3位 骨折·転倒

要介護者: 1位 認知症 2位 脳血管疾患

介護予防(地域支援)事業

7.8

▶ 介護予防

(衛牛統計年報

3位 骨折·転倒

加賀市全年齡:1位 気管・気管支・肺 2位 膵 3位 結腸 ●主要死因(R3~R5年) 3位 5位 1位 / \_9位 4位 脳血管疾患 不慮の事故 全年齢 悪性新生物 心疾患 老衰 加賀市 肝疾患. 脳血管疾患: 大動脈瘤及び 壮年期 悪性新生物 自殺 不慮の事故 心疾患 全年龄 悪性新生物 心疾患 老衰 脳血管疾患 肺炎 石川県 4年期 悪性新生物 心疾患 自殺 脳血管疾患 不慮の事故

石川県全年齢: 1位 気管·気管支·肺 2位 胃 3位 結腸

0.64

(衛生統計年報)

胃(40~69歳) (R4)45. 4%→ (R10)60%

肺(40~69歳) (R4)59. 4%→(R10)60%

·食塩摂取量 (R4)1日9.4g→(R14)7g未満

男 (R4) 6, 388歩→(R14)8, 000歩

女 (R4) 5, 826歩→(R14)8, 000歩

大腸(40~69歳) (R4)48. 4%→(R10)60%

乳(40~69歳) (過去2年間) 50.7%→(R10)60%

子宮(20~69歳) (過去2年間)42.4%→(R10)60%

●10代の自殺死亡率(R3~R5年の3年平均) 人口10万対 10~19歳 人数 加賀市 2.22 4 0

がん検診受診率

21.0

県

●壮年期(40~64歳)の死亡割合

見冊

(R3~R5年の3年平均)

人数 % 6.1\_\_\_\_ 加賀市 62.0/1024.3 877. 0/14092. 0 6.2

〈加賀市:主な疾患別人数> 悪性新生物 23.7人

1位 膵 4.7人

肝疾患・心疾患(高血圧症を除く)

大動脈瘤及び解離 1.3人

脳血管疾患、不慮の事故(交通事故含む)

2位 気管・気管支・肺 結陽 それぞれ30人

それぞれ5.0人

それぞれ3.7人

3位 直陽S上結陽移行部·直陽 23人

### ◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

- · 奸 産 婦 死 亡 本 4 0→2 8
- ・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少
- ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%
- ・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年) 3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3% 3歳 8 1%→6%→5%
- ◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標
- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95. 1%→(R6)97%
- ·乳幼児健診受診率 (H30)98. 4% →(R6)99%
- ·幼児健診未受診者把握率 (H30)99.5% →(R6)100%
- ・10代の自殺死亡率

母

保

健

体

制

の

充

実

- 10~14歳 1 3(男1 8. 女0 7)→減少 15~19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少
- ・10代の人口妊娠中絶率
- 7. 1→6. 5(2019年)→6. 0(2024年)
- ·合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70

# ◎次世代の健康:加賀市健やか親子21(第2次)の目標値(2023年まで)

- ・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)94.7%→95.0%
- ・1歳までにBCG接種を終了している者の割合 (H30)97.4%→98.0%
- ・1歳6ヶ月までに4種混合、麻疹・風疹の予防接種を終了している者の割合 (H30)97. 7%→98. 0%
- ・う歯のない3歳児の割合 (H30)77.4%→83.8%
- ・子どものかかりつけ医を持つ親の割合
  - (H30)4か月半児 74.0%→85.0%、3歳児(医師)87.2%→95.0%
    - 3歳児(歯科医師) 28.4%→34.7%

## ◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

- ·特定健康診査受診率 (R3)60.0% → (R11)70%
- ·特定保健指導実施率 (R3)26.8% → (R11)45% ・高血圧症予備群の割合(40~74歳)
- 男(R2)21.6%→(R14)18%以下 女(R2)17.1%→(R14)15%以下
- ・高血圧症有病者の割合(40~74歳) 男(R2)23.3%→(R14)19%以下
- 女(R2)17.1%→(R14)13%以下 肥満者の割合(BM25.0以上)
- 男(20~60歳代)(H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満 女(40~60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満
- ·糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6~6.5未満)(40~74歳) 男(R2)47. 8%→(R14)42%以下、女(R2)49. 0%→(R14)44%以下

•1日平均歩行数(20~64歳)

## ◎かがし健康応援プラン21の目標値(2035年まで)

- 胃がん(40~69歳) 男19%、女24.4%→60% 肺がん(40~69歳) 男12.6%、女16.9%→60% 大腸がん(40~69歳) 男14.8%、女24%→60%
- ・高血圧の改善(140/90mmHg以上の者の割合) 24. 6%→20. 5%
- ・特定健診の受診率 37.9% → 60%
- 特定保健指導の実施率 77.3% → 80%
- ・肥満者の割合(40~74歳)
- ・がん検診受診率
  - 子宮頸がん(20~69歳) 54.2%→60%
  - 乳がん(40~69歳) 52.9%→60% ·糖尿病有病者の増加の抑制(HbA1c 6.5%以上、治療中等) 18.9% →14%
- 男34.4%、女21.9% →男28%、女19%
- ·要介護認定率 (R6)15.2%→(R8)15.3%

値 目 標 能美市

65歳以上割合 26.8%(管内30.8%、県30.7%) 出牛数 351人(人口千対7.5、管内6.4、県6.2)

(石川県の人口と世帯 令和5年10月1日現在)

死亡数 493人(人口千対10.5、管内14.3、県13.5)

( 衛生統計年報 令和5年 )

## 生涯にわたる健康づくり

国の 基本的 な方針 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

- 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
- 3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 4 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステージ

次世代の健康

施策の

\*妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進

\* 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進 \* 青少年の健やかな心身の育成

働く世代の健康

\* 企業における健康づくりの取組みの推進 \* 健診データに基づく継続的保健指導

\* 働きざかりのがん対策の推進

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分)

BMI判定

25以上

25.5

\* メタボリックシンドロームの予防

たばこ

アルコール

食事

48.2

R5)

- \*メンタルヘルスの推進
- \*介護予防の展開(ロコモ予防等)

●平均寿命

障害

●介護保険認定率

\*認知症に対する正しい理解と適切な対応

県の 方向

指

●出生率(R3~R5 衛生統計年報) 能美市 7.2 6.4

●低体重児割合(R3~R5) 能美市 8.8

■到旧死亡家(D2~D5)

● おりじりし 二十 (110 - 110)					
	乳児死亡	新生児死亡			
能美市	ı	ı			
県	1.7	0.7			

●死産率(R3~R5)

	死産率	自然死産	人工死産
能美市	18.4	11.7	6.8
県	17.2	9.7	7.5

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対) R3 R4

管内(県)	3.4(4.4)	2.8(4.4)	2.8(4.7)	
10代のノ	· 人工妊娠中約	色率(10代件数	女/全件数)	
	R3	R4	R5	
管内(県)	6.7(9.0)	2.8(5.9)	10.2(7.8)	

●精検受診率(3歳児健診)

県

新生児訪問 R3 R4 R5 健診体制 事後フォロ-80.7 80.3 能美市 78.8 79.2 体制など 管内 76.2 76.8

74.2

●合計特殊出生率(R3~R5) 1.52 1.34

能美市

保

体

制

の

充

(1)受診率 受診率 能美市 55.3 県 43.8 (2)検査項目別の結果割合

腹囲

男性85cm以上

女性90cm以上

36.4

366

健康教育

健康相談

保健指導

(3)保健指導実施率 能美市 73.8 県 46.4

または

法張期85以

50 1

実施率 血圧値

150以上

23.2

24.8

運動 中性脂肪 HDLコレステロール 血糖値・HbA1c 40未満 上または 4 0 443

4.5

悪化

26.7 47.9 *☆生活習慣病予防* ※令和6年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より

予 防

メタボリックシンドロームの概念の導入

● 疾病別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣病

3位 脳血管疾患 人工透析 男 能美市 女 3,189円 脳血管疾患 人工透析 男 悪性新生物 11,889円 脳血管疾患 5,329円 人工透析 女

		11,00011	0,020[]	0,2001 ]
		-	**	悪性新生物:5大がん
外来		1位	2位	3位
能美市	男	糖尿病 24,181円	人工透析 22,824円	悪性新生物 16,414円
化大川	女	1位 2位 糖尿病 人工透析	高血圧 9,167円	
県	男			悪性新生物 17,387円
床	女			高血圧 9,302円

(※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県・石川県国保連合会)」より)

予 防

高齢者の健康(介護予防対策)

R2年市区町村別生命表の概況 厚生労働省

16.8

認定率は、総認定者数/第1号被保険者数で試算

18.0 (介護保険事業状況報告 厚生労働省)

参考:R2年完全生命表(国):男 81.56 女 87.71

●要介護・要支援認定者数の 要介護度別割合(R7.2月末)

能美市 要支援1 12.4 11.6 要支援2 11.6 13.9 要介護1 23.8 23.2 17.4 要介護3 13.6 13.5 要介護4 12.0 11.9 要介護5 (介護保険事業状況報告 厚生労働省)

●要介護の原因(国) (令和4年国民生活基礎調査より)

男82.3、女88.5

男82.0、女88.1

R6.2月末 R7.2月末

要支援者:1位 関節疾患2位 高齢による衰弱

3位 骨折·転倒

 $\Rightarrow$ 

要介護者:1位認知症 2位 脳血管疾患

介護予防(地域支援)事業

悪性新生物 13.3人

1位 結腸、膵、乳房、

2位 胃 1.0人

糖尿病、脳血管疾患、

- 3位 白血病 0.7人

心疾患、自殺 それぞれ 3.7人

大動脈瘤及び解離、肝疾患 それぞれ1.3人

不慮の事故(交通事故含む) 1.0人

腎不全、高血圧性疾患 それぞれ0.3人

気管・気管支・肺 それぞれ2.0人

3位 骨折·転倒

18.7

能美市全年齢:1位 気管·気管支·肺 2位 結腸 3位 膵 ●主要死因(R3~R5年) 1位 3位 4位 5位 全年齢 悪性新生物 心疾患 老衰 脳血管疾患 肺炎

能美市 悪性新生物 糖尿病、脳血管疾患、 大動脈瘤及び解離、肝疾 壮年期 心疾患·自殺 北不慮の事故 高血圧性疾患 全年齢 悪性新生物 心疾患 老衰 脳血管疾患 肺炎 石川県 脳血管疾患 不慮の事故 壮年期 悪性新生物 心疾患 自殺 (衛生統計年報) 石川県全年齢:1位 気管·気管支·肺 2位 胃 3位 結腸 早世

●10代の自殺死亡率(R3~R5年の3年平均)

110代の日				
10~19歳	人数	人口10万対		
能美市	1.0	0.71		
県	21.0	0.64		
		(衛生統計年報)		

●壮年期(40~64歳)の死亡割合

(R3~R5年の3年平均)

	人数	%	
能美市	30.7/490.7	6.3	
県	877. 0/14092. 0	6.2	[↓↓
		〈能美市:主	な疾患別人数>

### ◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

•妊産婦死亡率 4.0→2.8

81.8

・10代の自殺死亡率

・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少 ・むし歯のない3歳児の割合 81%→90%

10~14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少 15~19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少

・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年) 3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%

78.3

•10代の人口妊娠中絶率

7. 1→6. 5(2019年)→6. 0(2024年)

3歳 8.1%→6%→5%

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95.1%→(R6)97%

·合計特殊出牛率(H30)1.54→(R6)1.70

·乳幼児健診受診率 (H30)98. 4% →(R6)99% ·幼児健診未受診者把握率 (H30)99.5% →(R6)100%

◎健康のみ21の目標値(2035年まで) ・肥満傾向にある子どもの割合(小学生全般の肥満傾向児の割合)

男子 (R4)9.96%→減少傾向へ 女子 (R4)6. 63%→減少傾向へ

がん検診受診率

胃がん 20.5%(R4)→60% 肺がん 21.3%(R4)→60%

大腸がん 22.9%(R4)→60% 子宮頸がん 26.7%(R4)→60% 乳がん 26.8%(R4)→60%

### ◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

·特定健康診査受診率 (R3)60.0% → (R11)70%以上

·特定保健指導実施率 (R3)26.8% → (R11)45%以上

高血圧症予備群の割合(40~74歳) 男(R2)21.6%→(R14)18%以下 女(R2)17.1%→(R14)15%以下

・高血圧症有病者の割合(40~74歳) 男(R2)23.3%→(R14)19%以下

女(R2)17.1%→(R14)13%以下 ·肥満者の割合(BM25.0以上)

男(20~60歳代)(H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満

·糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6~6.5未満)(40~74歳) 男(R2)47. 8%→(R14)42%以下、女(R2)49. 0%→(R14)44%以下

女(40~60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満

◎能美市データヘルス計画の目標値(2029年まで)

•特定健診受診率 55.6%→60%以上

特定保健指導の実施率 77.1% →75% 以上

糖尿病治療継続者の割合の増加

(Hb1Ac6.5%以上の者のうち治療中と回答した者の割合) 63. 4%→75% がん検診受診率

胃(40~69歳) (R4)45. 4%→ (R10)60% 肺(40~69歳) (R4)59. 4%→(R10)60% 大腸(40~69歳) (R4)48.4%→(R10)60% 乳(40~69歳) (過去2年間) 50.7%→(R10)60% 子宮(20~69歳) (過去2年間)42.4%→(R10)60%

·食塩摂取量 (R4)1日9.4g→(R14)7g未満 •1日平均歩行数(20~64歳)

男 (R4) 6, 388歩→(R14)8, 000歩 女 (R4) 5, 826歩→(R14)8, 000歩

・血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 (Hb1Ac8.0%以上の者の割合の減少)

1. 7%→1. 0%

値 目

R5年 人口 6,061人

世帯数 1,976世帯 平均世帯人員 3.07人

●合計特殊出生率(R3~R5)

1.52

1.34

川北町

65歳以上割合 24.2%(管内30.8%、県30.7%) 出生数 37人(人口千対6.2、管内6.4、県6.2)

(石川県の人口と世帯 令和5年10月1日)

死亡数 65人(人口千対10.8、管内14.3、県13.5)

( 衛生統計年報 令和5年 )

## 生涯にわたる健康づくり

国の 基本的 な方針 1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

- 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCDの予防)
- 3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

4 健康を支え、守るための社会環境の整備

5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

ライフステージ

次世代の健康

- \*企業における健康づくりの取組みの推進
- \*健診データに基づく継続的保健指導 \*メンタルヘルスの推進

働く世代の健康

\* 働きざかりのがん対策の推進

●特定健診及び特定保健指導(R5)(市町国保分)

- \* メタボリックシンドロームの予防
- \*介護予防の展開(ロコモ予防等)

●平均寿命

川北町

川北町

石川県

障害

●介護保険認定率

\*認知症に対する正しい理解と適切な対応

R2年市区町村別生命表の概況 厚生労働省

参考:R2年完全生命表(国):男 81.56 女 87.71

R6.2月末

18.6

18.0

認定率は、総認定者数/第1号被保険者数で試算

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)

県の 施策の 方向

保

健

指

標

\*妊娠から出産・育児に至る一貫した母子保健の推進 \* 育ち盛りの子どもたち等に対する食育の推進

\* 青少年の健やかな心身の育成

●出生率(R3~R5 衛生統計年報) 川北町 7.3 6.4

●低体重児割合(R3~R5) 川北町 7.6 89

●乳児死亡率(R3~R5)

<u> </u>				
	乳児死亡	新生児死亡		
川北町	_	ı		
県	1.7	0.7		

●死産率(R3~R5)

	死産率	自然死産	人工死産
川北町	14.9	7.5	7.5
県	17.2	9.7	7.5

●人工妊娠中絶率(15歳以上50歳未満女子人口千対) R3 R5

管内(県)	3.4(4.4) 2.8(4.4)		2.8(4.7)	
10代のノ	· 人工妊娠中絶			
	R3	R4	R5	
管内(県)	6.7(9.0)	2.8(5.9)	10.2(7.8)	

·妊産婦死亡率 4.0→2.8

●特烯受診率(3時甲健診)

	R3	R4	R5	健診体制
川北町	100.0	100.0	100.0	事後フォロー
管内	76.2	76.8	79.2	体制など
県	81.8	74.2	78.3	

◎健やか親子21(第2次)の目標(2024年まで)

新生児訪問

母

子

体

മ

充

・10代の自殺死亡率 10~14歳 1.3(男1.8、女0.7)→減少 15~19歳 8.5(男11.3、女5.6)→減少

・乳幼児健康診査の受診率(未受診率)→5年後(2019年)→10年後(2024年) 3か月 4.6%→3%→2%、1歳6か月 5.6%→4%→3%

3歳 8.1%→6%→5%

・全出生数中の低出生体重児の割合(低体9.6%、極低0.8%)→減少

◎いしかわエンゼルプラン2020の数値目標

むし歯のない3歳児の割合 81%→90%

・妊娠11週以下での妊娠の届出率 (H30)95. 1%→(R6)97% ·乳幼児健診受診率 (H30)98.4% →(R6)99% ·幼児健診未受診者把握率 (H30)99.5% →(R6)100%

・10代の人口妊娠中絶率 7. 1→6. 5(2019年)→6. 0(2024年)

·合計特殊出生率(H30)1.54→(R6)1.70

たばこ アルコール 食事 運動

3位

(生活習慣)

(3)保健指導実施率 実施率 川北町 60.0 46.4 県

	, I	00.0		71140#3	00.0		(王孝)
	県	43.8		県	46.4		
(2)検査項目	別の結果	割合				•	<u> </u>
	腹	囲	BMI判定	血圧値	中性脂肪	HDLコレステロール	血糖值・HbA1c
	男性85 女性90		25以上	収縮期130以上 または 拡張期85以上	150以上	40未満	空腹時血糖100以上 または HbA1c 5.6以上
川北町	31	.1	26.8	43.7	20.6	2.9	47.7
県	36	.6	26.7	47.9	24.8	4.5	48.2

☆生活習慣病予防

(1)受診率

受診率

川北町 50.0

※令和6年度石川県生活習慣病検診等管理指導協議会における課題検討結果報告より 健康教育 予 防

健康相談 保健指導 メタボリックシンドロームの概念の導入

● 疾病<u>別年齢調整後の一人当たり医療費(主な生活習慣</u>病 R5) | **入院** | 1位 | 2位 | 3台

	III Jlame	男	恶性新生物 14,814円	脳血管疾患 13,556円	人工透析 8,413円
	川北町  県	女	悪性新生物 12,544円	脳血管疾患 5,628円	人工透析 3,356円
		男	悪性新生物 13.800円	脳血管疾患 13.068円	人工透析 8.347円
		女	悪性新生物 11,889円	脳血管疾患 5,329円	人工透析 3,230円
				※悪性親	f生物:5大がん
	外来		1位	2位	3位

			※悪性剝	<u>「生物:5大がん</u>		
外来		1位	2位	3位		
	男	糖尿病	人工透析	悪性新生物		
川北町		26,832円	23,673円	18,434円		
ハリイロボコ	女	恶性新生物	糖尿病	高血圧		
		19,589円	16,385円	10,025円		
	男	糖尿病	人工透析	悪性新生物		
県		25,610円	24,168円	17,387円		
ѫ	女	恶性新生物	糖尿病	高血圧		
		18,772円	15,363円	9,302円		
(※「R6年度石川県の地域別健診等データ報告(県·石川県国保連合会)」より)						

◎いしかわ健康フロンティア戦略2024の目標

·特定健康診査受診率 (R3)60.0% → (R11)70%以上 ·特定保健指導実施率 (R3)26.8% → (R11)45%以上

・高血圧症予備群の割合(40~74歳) 男(R2)21.6%→(R14)18%以下

女(R2)17.1%→(R14)15%以下 ·高血圧症有病者の割合(40~74歳)

悪化

男(R2)23.3%→(R14)19%以下 女(R2)17.1%→(R14)13%以下

・肥満者の割合(BM25.0以上) 男(20~60歳代)(H28)27.0%→(R4)32.9%→(R14)30%未満

女(40~60歳代)(H28)18.6%→(R4)18.3%→(R14)15%未満 ·糖尿病予備群者の割合(HbA1c5.6~6.5未満)(40~74歳)

男(R2)47.8%→(R14)42%以下、女(R2)49.0%→(R14)44%以下

がん検診受診率

胃(40~69歳) (R4)45. 4%→ (R10)60% 肺(40~69歳) (R4)59. 4%→(R10)60% 大腸(40~69歳) (R4)48. 4%→(R10)60%

乳(40~69歳) (過去2年間) 50. 7%→(R10)60% 子宮(20~69歳) (過去2年間)42.4%→(R10)60%

•食塩摂取量 (R4)1日9.4g→(R14)7g未満 •1日平均歩行数(20~64歳)

男 (R4) 6, 388歩→(R14)8, 000歩 女 (R4) 5, 826歩→(R14)8, 000歩

●要介護・要支援認定者数の 要介護度別割合(R7.2月末)

川北町 要支援1 12.4 12.1 要支援2 11.4 13.9 要介護1 34.1 23.2 要介護2 10.6 17.4 136 13.5 要介護3 12.5 11.9 要介護4 要介護5 5.9 7.8

(介護保険事業状況報告 厚生労働省)

●要介護の原因(国) (令和4年国民生活基礎調査より)

R2

男82.2、女88.1

男82.0、女88.1

R7.2月末

187

18.7

要支援者: 1位 関節疾患 2位 高齢による衰弱

 $\Rightarrow$ 

3位 骨折•転倒

要介護者:1位認知症 2位 脳血管疾患

心疾患

3位 骨折・転倒

高齢者の健康(介護予防対策)

介護予防(地域支援)事業

脳血管疾患 不慮の事故

(衛生統計年報)

介護予防

|川北町全年齢:1位 気管・気管支・肺 2位 胃 3位 食道 ●主要死因(R3~R5年) 1位 3位 5位 4位 全年齢 悪性新生物 心疾患 脳血管疾患 肺炎 老衰 悪性新生物 脳血管疾患 心疾患・自殺 壮年期 全年齡 悪性新生物 心疾患 老衰 脳血管疾患 肺炎

自殺

石川県全年齢1位 気管・気管支・肺 2位 胃 3位 結腸

悪性新生物

■10代の白铅死亡率(R3~R5年の3年平均)

● TU代の日 枚 化 L 平 (R3~R5 年 の3年						
10~19歳	人数	人口10万対				
川北町	-	-				
県	21.0	0.64				
	(	衛生統計年報)				

壮年期

●壮年期(40~64歳)の死亡割合 (R3~R5年の3年平均)

早世

人数 0/6 3.3/53.3 川北町 6.2 877. 0/14092. 0 6.2

〈川北町:主な疾患別人数> 悪性新生物 1.3人

胃、気管·気管支·肺

乳房、子宮 それぞれ0.3人 脳血管疾患 1.0人

心疾患、自殺 それぞれ0.3人

数値 目 標